

地域医療連携センターだより



兵庫県立丹波医療センター

〒669-3495 兵庫県丹波市氷上町石生 2002 番地 7
TEL : 0795-88-5200 (代表)

Vol.7

発行

令和3年2月1日

新型コロナウイルス感染症 —COVID-19— 第3波 地域皆で連携し感染拡大を防ぎましょう



新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の第3波感染拡大は全国的なものとなり、1月7日の時点で関東の1都3県に再度の緊急事態宣言が出されるなど沈静化の見えない状況です。今や地方在住であるから感染拡大とは無縁などとは言えない状態であり、国民一人一人がそれぞれの立場で自身の感染予防と感染拡大防止に努めるべき時期となりました。

感染予防策としては、「3密 (密閉・密集・密接)」を避け、飛沫・接触による感染防止が重要です。具体的には、適度な換気・人ごみを避ける・手洗いやマスク着用などを心掛けましょう。また感染拡大防止のため、不要不急の外出や多人数での会食は避けましょう。高齢の方や基礎疾患 (糖尿病や心疾患など) のある方は重症化の可能性があるため、特



副院長 大野 伯和

に注意してください。風邪症状や 37.5℃以上の発熱が4日以上続く時、強いだるさ (倦怠感) や息苦しさ (呼吸困難) がある場合は要注意です。

丹波医療センターは丹波医療圏における感染症治療の中心として COVID-19 の入院が必要な方を受け入れ、軽・中等症から集中治療が必要な重症の方までスタッフ全員の力を合わせ治療に取り組んでおります。また当院は丹波地域の中核病院でもあり COVID-19 以外の命に関わる救急疾患などに対する治療機能も確保しておかなければなりません。医療資源には限界があり、医療機関での役割分担が必要な状態です。



COVID-19 に対し当院は主として入院患者治療を担当しておりますので、風邪症状や発熱のある方は、いつからどのような症状があるか、COVID-19 患者との接触歴などを確認した後 (令和2年12月配布の発熱時相談チェックシート利用が便利です)、まずはかかりつけの先生に電話相談をお願いします。または丹波医療圏発熱等受診・相談センター (平日昼間：丹波健康福祉事務所 (丹波保健所)、夜間/休日：兵庫医大ささやま医療センター) に相談いただいても結構です。 COVID-19 陽性で入院加療が必要な場合は、兵庫県の新型コロナウイルス入院調整センター (CCC-Hyogo) が県下患者を一括して症状に応じた適切な治療を受けられるよう、当院を含めて入院調整を行うこととなります。限られた医療資源を有効に機能させるため、役割分担にご協力をいただきたいと思います。

感染予防と拡大防止を徹底して何とか感染増加傾向に歯止めをかけ、ワクチン接種へと繋げていくことが地道であっても最も確実なコロナ感染対処法です。それには個人個人の強い自覚と自制心が求められます。感染を誰かのせいにして炎上させても感染者数は減りません。今はこの国難ともいべき事態に対し、国民皆が痛みを分かち合うべき時です。病魔退散に向け心ひとつに頑張りましょう。





人工関節センターのご紹介

整形外科部長・人工関節センター長 芝 昌彦

丹波の地に赴任して3年になろうとしています。コロナ禍がいつ収束するか分からない状況ですが、そんな中、昨年9月に念願の「人工関節センター」を開設できました。開設と言っても、特にそういう部屋や看板がある訳ではなく、ホームページ上に存在する非常にバーチャルな部門です。当院で実施している人工股関節全置換術(THA)や人工膝関節全置換術(TKA)、人工膝単顆置換術(UKA)を今まで以上に専門的かつ継続的に行っていく決意が込められています。

人工関節置換術は摩耗し変形した関節の骨の一部を切削して、金属やプラスチックでできた人工関節に置き換える手術で、対象となる病気としては、変形性関節症(OA)や関節リウマチ(RA)、特発性骨壊死症(ION)などがあります。当院での人工関節手術の特徴は、筋肉を全く切らない最小侵襲手術(MIS)と、人工関節の正確な設置のための工夫の2点です。人工股関節置換術には複数の進入方法がありますが、当院では前方からの筋間進入を採用しています。大殿筋や中殿筋といった筋肉を一切切らずに手術ができ、皮膚切開も8cm程度です。また手術中に透視で確認して人工関節の正確な設置を行います。

人工膝関節置換術でも大腿前方の大腿四頭筋を一切切らずに行っており、皮膚切開も10cm程度です。人工関節の正確な設置のためにナビゲーションシステムを導入しています。

さらに術後感染を防御するために、バイオクリーンルームという最も清潔な手術室で宇宙服のような手術服を着用して手術をしています。大阪や神戸の病院に頼ることなく、丹波地域の人工関節手術の中心となるよう努めていきますので、「人工関節センター」をよろしくお願い致します。



【手術風景】



リハビリテーション部のご紹介

リハビリテーション部では、病気やけが、手術などにより、「身体の動き」「生活動作」「コミュニケーション」「食べたり飲んだりすること」などが難しくなった患者さんに、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士がリハビリテーション(以下、リハビリ)を行い、それらの改善を図っています。入院中の患者さんをはじめ、外来でも実施しているほか、丹波市ミルネ訪問看護ステーションの訪問リハビリに理学療法士を派遣しており、急性期から幅の広いリハビリを提供しています。

また、医師・看護師・医療ソーシャルワーカー等の多職種で個々の患者さんについて話し合うほか、福祉用具・住環境整備のアドバイスも行っています。

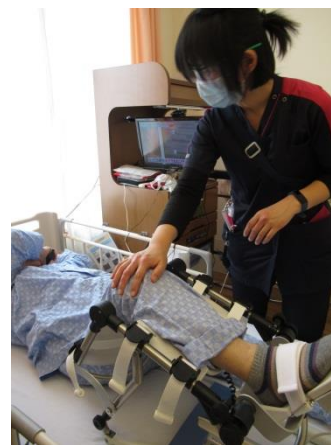
これからも充実したリハビリを提供し、在宅復帰や社会復帰に向けて支援させていただきますので、今後ともよろしくお願いいたします。



▶▶▶ 7階西病棟のご紹介

7階西病棟は 整形外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科、内科の患者さんを受け入れている混合病棟です。整形外科では股関節・膝関節の人工関節置換術を受けられる患者さんが多く入院してこられます。治療計画に基づき手術前から安全に安心して治療を受けられるように患者さんに寄り添いながら看護することを心がけています。毎週、医師・看護師・医療福祉相談員・リハビリスタッフで多職種カンファレンスを開催し、リハビリの進捗状況をみながら退院後の生活環境の情報や問題点、課題の共有を行い回復の支援をしています。

ご自宅に訪問し住宅環境のアドバイスなど退院前訪問をすることもあります。「長年の痛みから解放された」「一時はどうしようかと思ったけど自分で歩けるようになってうれしい」など回復された患者さんの声を頂きます。退院時に患者さんが安心し、スムーズに在宅復帰・社会復帰できるようスタッフ一丸となって頑張っています。



【膝の手術後、訓練の様子】

▶▶▶ ボランティア「オオムラサキ」の方々、院外環境整備で活躍！

COVID-19 流行に伴い、外来患者対応などのボランティア活動をいただいていた『オオムラサキ』の方々の活動を一時中断していただいていた。しかし、「何か病院のお役に立ちたい！」という強い要望があり、病院の周囲の環境整備を月2~3回お世話になっています。花壇の手入れ・草引き・木の剪定などをしていただき、病院周囲はともきれいなになりました。



先が見えない厳しい状況ではありますが、病院を支えていただく人々の暖かさを感じながら頑張って乗り切っていきたいと思っています。



がん相談支援センター に、ご相談ください

がんになっても、そうでなくても「がん」に関するいろいろな相談をおうかがいします。がん専門相談員（看護師）がご相談に応じます。



「がん相談」とお伝えください

※相談費用は無料 ※秘密は厳守いたします ※当院受診の有無に関わらず利用可能

開設日・時間 月～金（祝日を除く）9時～17時（受付は16時まで）
 連絡先 兵庫県立丹波医療センター がん相談支援センター TEL0795-88-5200(代)

▶▶▶ 質の高い抗がん剤治療を目指して研修会を開催しました



がんの罹患率は年々増加しており、当院でも外来でがん化学療法（抗がん剤治療）を受ける患者さんは増加傾向にあります。病院内だけでなく、地域の保険薬局と情報を共有し、がん化学療法を受けられる患者さんの副作用発現状況を確認し、早期に適切な治療を受けていただくことは重要です。質の高い抗がん剤治療を行うために病院と保険薬局が連携する取り組みを開始し、12月10日に地域の保険薬局薬剤師等を対象として抗がん剤治療と副作用対策についての研修会を開催しました。

今回は新型コロナウイルス対策のため、Web方式を併用し開催したところ、86名と多くの方にご聴講いただくことができました。



【新型コロナウイルス対策のため密を避ける配席としました】

TOPICS

地域医療連携懇談会を開催しました



昨年の11月12日、13回目の地域医療連携懇談会を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小し、圏域の医療関係者の皆様と勉強会を行いました。

今回の講演会は、当センター外科の藤田恒憲副院長と呼吸器内科の桂田雅大医長が講師を務め、医師のほか、看護師・理学療法士・丹波市消防本部スタッフ等12名の方が参加して下さいました。短い時間ではありましたが、地域医療連携の強化に向けて活発な意見交換をすることができ【顔の見える関係作り】として貴重な時間になりました。これからも圏域の医療関係者の皆様のご協力をいただきながら、地域医療の充実に努めて参りたいと思います。

ちーたんネット専用受付機のご案内

丹波市医療介護情報連携システム（ちーたん net）の利用手続をされた健康カード・予防接種カードをお持ちの患者さんは、当院の診察受付をした後に、専用受付機にて受付を行ってください。（情報共有の本人合意作業となります）

設置場所は、再来受付機裏の公衆電話コーナー横とCブロック受付の2カ所です。



受付機のガラス面にQRコードをかざすだけです。QRコードのないカードはICリーダーに触れるだけで受付は完了です。



facebook 始めました*

「いいね！」お待ちしています♪



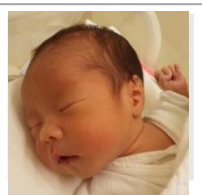
赤ちゃん紹介

10月～12月に生まれた赤ちゃんを紹介します

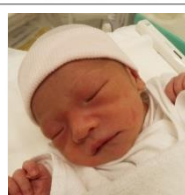
おめでとう
ございます



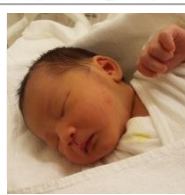
あおい
谷垣 葵ちゃん



かいり
森谷 海里ちゃん



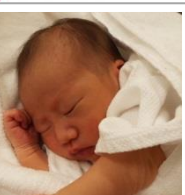
なな
板谷 奈々ちゃん



あき
芦田 暁ちゃん



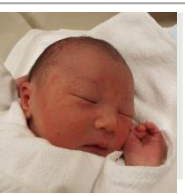
ひお
構井 陽乙ちゃん



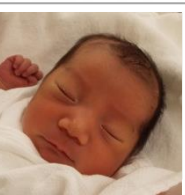
そうすけ
梅垣 壮佑ちゃん



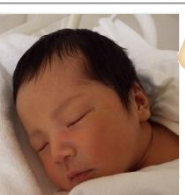
そう
畑中 湊羽ちゃん



はる
福垣 晴琉ちゃん



ひなた
足立 陽奏ちゃん



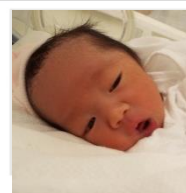
あみ
田野 杏実ちゃん



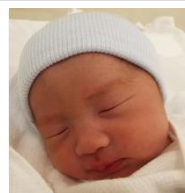
辻 くるみちゃん



ひなた
西山 陽ちゃん



いちか
小森 一禾ちゃん



しゅうほ
市田 秀穂ちゃん



ほのか
村上 穂果ちゃん



かいと
細谷 海斗ちゃん

街の医療機関

地域医療を担う近隣の医療機関を紹介させていただくコーナーです。医療機関の特徴を知り、地域住民の皆様にも良質かつ効率的で切れ目のない医療が提供できる連携を目指します！
今号は、鴨ノ庄診療所 上田明徳先生をご紹介します☆

鴨ノ庄診療所 上田 明徳先生(丹波市市島町)

今回の医院訪問は、市島町鴨庄診療所の上田明徳先生にお話をうかがいました。先生は地元丹波市の御出身で、昭和38年の御卒業です。主に外科で修練を積まれた後、昭和46年医師不在となった市島の国保診療所に赴任する形で帰られ、地元で開業されました。以後小児を除く成人の一般診療を続けてこられ、現在に至っておられます。日常の診療では、患者の話を良く聞くことを一番大切にしていると話され、「一人暮らしの高齢者の、診療とは関係ない話を聞くことも大切にしています」と語られました。若手医師へのアドバイスをお願いすると、「幅広い知識を身に着けるため、どんな患者でも嫌がらずよく話を聞いて診るようにしてほしい」と話されました。

奥様と二人で診療所を守っておられるそのお姿は、まさに能で世の安寧を寿ぐ「翁」そのものでありました。今後益々の御健勝を祈念し、写真を撮らせていただきました。今回はコロナ禍疫病退散の願いも込め、能楽「翁」の写真を併せて掲載させていただきました。(大野 記)



外来診療担当表 (令和3年2月)

診療科 \ 曜日		月	火	水	木	金	備考
内科	一般、初診	藤井 康和 上田 康雅	石田 達郎 杉本 龍	見坂 恒明 合田 建 田村 証司	森 寛行	見坂 恒明 水谷 直也 塚本 祥太	◎ 二次精密検査は、一次健康診断結果票をご持参ください。
	専門(初・再診)	河崎 悟 (循環器) 西崎 朗 (消化器)	新倉 悠人 (循環器) 星島 正彦 (循環器)	近藤 健介 (循環器) 佐藤 悠 (消化器)	柿崎 俊介 (循環器) 西崎 朗 (消化器)	板倉 崇泰 (がん・消化器) 野村 雄大 (消化器)	
	予約再診	森 寛行	第1・3 午後 河崎 悟	藤井 康和	藤井 康和	田中 健雄	◎ 次回の再診予約のあった患者さんのみ ◎ 第2・4日曜 午後のみ・予約診察のみ
	こころと記憶の診療科	射場 亜希子			第2・4 荒井 克純		
	呼吸器	桂田 雅大	小林 和幸 桂田 雅大(腫瘍)			西村 善博(第1・3) 桂田 雅大(第2・4)	
	不整脈・ペースメーカー		第2・4 午後 河崎 悟				
	糖尿病		藤田 泰功		岩橋 泰幸 第4 14時~ 大橋 紳一郎		
	緩和ケア/化学療法がん治療支援	板倉 崇泰 (化学療法) 板倉 崇泰	板倉 崇泰 (緩和ケア) 板倉 崇泰	板倉 崇泰 (化学療法) 板倉 崇泰		午後 (緩和ケア) 板倉 崇泰	◎ 緩和ケア：院内がん相談支援センターで予約された患者さんのみ
	脳神経内科			関口 兼司			
	腫瘍・血液内科		北尾 章人		水谷 優		
	膠原病				第1・3・5 河野 誠司	一瀬 良英(第1・3・5) 三枝 淳(第2・4)	
	リウマチ内				上田 佳秀		
	肝臓				星島 正彦		
	禁煙・睡眠無呼吸						
小児科	1 診	井上 真太郎	高藤 哲	北角 英晶	岡本 光宏	酒井 國安	
	2 診	原田 晋二	岡本 光宏	高藤 哲	北角 英晶	原田 晋二	
	3 診					井上 真太郎	
専門外来(予約)	第2・4 内分泌 坊 亮輔 第1・3 神経 山口 宏 担当医 (予防接種)	井上 真太郎 (夜尿症・循環器) 酒井 國安 (アレルギー疾患) 担当医 (1ヶ月健診)	加藤 神奈 (養護) 担当医 (乳児健診)	原田 晋二 北角 英晶	岡本 光宏 (アレルギー疾患)	高藤 哲	
外科	一般・消化器	美田 良保	鈴木 知志	藤田 恒憲	坂本 浩輝	大野 伯和	
	乳腺外科	岸 淳彦		岡副 佑城		小泉 宣	
整形外科		上本 晴信	芝 昌彦	上本 晴信	芝 昌彦	芝 昌彦	◎ 金曜 芝医師は初診のみ
リハビリテーション科		上本 晴信	芝 昌彦	上本 晴信	芝 昌彦	芝 昌彦	◎ リハビリ訓練(要予約)は毎日実施
脳神経外科			10時~ 頃末 和良	飯田 倫子	14時~ 田村 昌吾	別府 幹也	◎ 木曜 受付時間 12:30~15:00 診療時間 14:00~16:00
皮膚科			林 ちさ	村田 洋三	中野 英司	村田 洋三	◎ 火曜 診療開始 9:30~ 受付時間 11:00まで
泌尿器科		吉村 光司	山崎 隆文	吉村 光司	山崎 隆文	担当医	◎ 受付時間 月~木曜 11:00まで 金曜 10:30まで
産婦人科	1 診	丸尾 原義	望月 慎介	武田 晃子	鈴木 美奈子	武田 晃子	
	2 診	出口 雅士	中村 昌平	望月 慎介	丸尾 原義	交代制	
周産期			担当医		担当医		◎ 午後のみ・予約診察のみ
眼科		9時30分~ 棚瀬 真希子	金光 聖隆	第1・2・4・5 金光 聖隆 第3 菅澤 淳	金光 聖隆 岩根 友佳子	金光 聖隆 岩根 友佳子	◎ 診療開始時刻 棚瀬医師・林医師 9:30~ ◎ 林医師は予約診察のみ
耳鼻咽喉科		小松 弘和	小松 弘和	第2・4 小松 弘和	柿木 章伸 柳沢 俊学	小松 弘和	◎ 月曜 受付時間 11:00まで 午後手術日のため救急対応不可
放射線科		楠 直明 関 紳一郎 山本 雄也	楠 直明 関 紳一郎 山本 雄也	楠 直明 関 紳一郎 山本 雄也	楠 直明 関 紳一郎 山本 雄也	楠 直明 関 紳一郎 山本 雄也	◎ 予約診察のみ
リニアック			岩下 和真			坂口 俊也	
歯科口腔外科		竹内 純一郎 寺岡 駿	竹内 純一郎 寺岡 駿	竹内 純一郎 寺岡 駿	竹内 純一郎 寺岡 駿	竹内 純一郎 寺岡 駿	◎ 他医療機関等からの紹介患者および障害者(要介護の方を含む)のみ

編集後記

COVID-19 の感染拡大は先が見えず、厳しい新年の幕開けになりました。感染を防ぐのは一人ひとりの心がけが最大の武器であると言われていています。特に病院で勤務する者においては、自分が感染源にならないように細心の注意を払っています。そのような中、地域の小学生から「感謝のメッセージ」が送られてきました。張り詰めた気持ちの中、子ども達からの心暖まるエールにしばし心が癒やされ、明日への活力につなげることが出来ました！

